

## ○恵庭市内事業者向け地球温暖化対策・省エネルギーに係るアンケート調査

## ■はじめに：当アンケートについて

近年、温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化が原因とされる猛暑や豪雨などの自然災害が各地で頻発しており、脱炭素やカーボンニュートラルを目指す動きが世界的に加速しています。

国内においては2020年10月に、国全体の温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする「カーボンニュートラル」が宣言され、これを契機に各自治体における取組が活発化しており、恵庭市においても、2022年6月に「ゼロカーボンシティ宣言」をし、市民と事業者の皆様・市が一丸となって2050年までにゼロカーボンシティの実現を目指すこととしております。

つきましては、本調査により市内事業者の皆様へ地球温暖化対策や省エネについてお伺いし、ゼロカーボンシティ実現に向けた施策に係る今後の参考とさせていただきたく、ご多忙の中大変お手数をおかけしますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますようお願いいたします。

Q.1 貴社（事業所）情報についてご記入ください。

会社名	
ご住所	
ご担当者様（所属・氏名）	
ご連絡先（Tel）	
ご連絡先（e-mail）	
業種	1. 製造業
	2. 建設業・鉱業
	3. 農林水産業
	4. 業務その他
	5. 運輸
従業員数	

## § 1. 地球温暖化問題への関心についてお伺いします

Q.2 貴事業所では地球温暖化問題について、関心（自社事業への影響なども踏まえ）がありますか？あてはまるものを1つ選び番号に○を付けてください。

1. 大きく関心を持っている
2. ある程度の関心を持っている
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

## § 2. 貴事業所で行っている地球温暖化問題への取り組みやご意向についてお伺いします

Q.3 貴事業所では以下の**省エネや環境への対策**に取り組んでいますか。あてはまるもの全ての番号とその下のアルファベットに○を付けてください。

1. 身近に行える範囲で取り組んでいる
  - A. 温暖化対策推進担当者を配置している
  - B. 環境・省エネに関する従業員研修を行っている
  - C. エネルギー消費量、温室効果ガス排出量削減目標を設定・管理している
  - D. 不要な照明のこまめな消灯、照度の調整などを行っている
  - E. 空調の使用場所・時間・温度に配慮し、省エネに努めている
  - F. 廃棄物の分別ルールを順守している
  - G. 社用車のエコ運転（アドリングストップ、急加速を控えるなど）を励行している
  - H. その他

--

2. 費用をかけて取り組む事が必要であると考えている

I. 省エネ設備・備品の導入を行っている（下欄にご記入をお願いします）

設備・機器の種類 :	
<small>※例：高効率な照明・空調・ボイラー、コージェネレーションシステム、低公害車など</small>	

3. 費用をかけて取り組む事は難しい
4. 省エネ・環境対策を行う事は難しい（事務的な負担、費用的な負担いずれも厳しい）

Q.4 貴事業所ではエネルギー使用量、温室効果ガスの削減に向け、**有資格者※**による「**省エネ診断**」を受けた事がありますか。あてはまるものを1つ選び番号に○を付けてください。

※「省エネ診断士」、「省エネ環境診断士」、「エネルギー管理士」など

1. 受けた事がある ⇒Q.5へお進みください
2. 受けた事はない ⇒Q.6へお進みください

Q.5 Q.4で「1」と回答された事業所のみお答えください。「**省エネ診断**」を受けた結果、貴事業所では**対策を行いましたか**。あてはまるものを1つ選び番号に○をつけ、該当する項目に記入をお願いします。

1. 「省エネ診断」を受けた結果に基づき、対策を実施している

具体の対策 :	
---------	--

2. 「省エネ診断」を受けたが、対策は特に実施していない（実施する必要がなかった）  
⇒Q.7へお進みください

Q.6 Q.4で「2」と回答された事業所のみお答えください。今後「省エネ診断」を受けたいとの意向はありますか。あてはまるものを1つ選び番号に○を付けてください。

1. 今後「省エネ診断」を受けてみたい
2. 今後も「省エネ診断」を受ける意向はない（必要性がない）
3. そもそも「省エネ診断」とはどのようなものかを把握していない

Q.7 貴事業所では「再生可能エネルギー」の導入を行っていますか。あてはまるものを1つ選び番号に○をつけ、該当する項目に記入してください。

1. 再生可能エネルギーを導入している

1-1. 発電している

自社消費分		kwh/年	導入年：
売電分（FITなど）		kwh/年	導入年：

※FIT：再生可能エネルギーから作られた電気の固定価格買取制度

1-2. 卒FIT後の電力活用予定

- ・ 自家消費
- ・ FIT以外の手段での売電

1-3. 発電以外の再生可能エネルギーを導入している（地熱やバイオマスなど）

導入しているエネルギーの種類：	
-----------------	--

1-4. 再生可能エネルギーが含まれている電気を購入している

2. 導入していない

2-1. 将来の導入を検討している

導入への課題：	
---------	--

2-2. 将来も導入予定はない

Q.8 地球温暖化問題への取り組みにあたって、自治体（恵庭市）にどのような役割を期待されていますか。あてはまるもの全ての番号に○を付けて、該当する項目に記入してください。

1. 地球温暖化問題に対する啓発・情報発信
2. 事業者の省エネ診断や実効策の策定に対する支援
3. 設備導入に対する国や道などの脱炭素、温暖化対策への補助事業に関する情報提供
4. その他（自由記載）

--

### § 3. 貴事業所の温室効果ガス排出量把握、管理に関する事項についてお伺いします

Q.9 貴事業所は省エネ法・温対法などに定められている「特定事業者」ですか。あてはまるものを1つ選び番号に○を付けてください。

1. 省エネ法・温対法に定められている特定事業者である ⇒Q.11へお進みください
2. 省エネ法・温対法に定められている特定事業者ではない ⇒**Q.10**へお進みください
3. わからない ⇒Q.11へお進みください

Q.10 Q.9で「2」と回答された事業者のみお答えください。貴事業所の温室効果ガス排出量を把握・管理されていますか。あてはまるものを1つ選び番号に○を付け、該当する項目に記入してください。

1. 排出量の把握・管理を行っている

■把握している排出量 (CO2ベース t (トン) /年)

	t / 年
--	-------

◇排出量の把握を行っている理由についてお伺いします【複数回答可】

- A. 本社や取引先から排出量データの報告・提出を求められているため
- B. 自社のPRに繋がるなどのメリットがあるため
- C. 将来予想される報告義務化などに対応するため

■排出量の把握・管理の方法について

- A. 北海道の「温室効果ガス排出量算定シート」を利用している
- B. 排出量の算定や管理が可能な自社システムを利用している
- C. 排出量の算定や管理が可能な外部提供のシステムを利用している

システム提供元・名称：	
-------------	--

2. 排出量の把握・管理は行っていない

2-1. 今後実施したい (実施予定) 【複数回答可】

◇実施にあたっての課題をお伺いします

- A. 実施したいが、どのような方法が良いかわからない
- B. 実施したいが、費用の負担が重い
- C. 実施したいが、運用管理を行う人材確保が難しい

2-2. 今後も実施予定なし

Q.11 一部大手企業では、既に温室効果ガスの排出量開示が実質的に義務化されており、**現在は、事業所自体に排出量算定、報告、開示の義務がない場合であっても**、義務化されている企業との取引において**排出量の報告などを求められる**、または、将来的に排出量開示の実質義務化の対象が拡大するといった**可能性があります**。以上を踏まえ現時点で排出量の算定や開示の準備の必要性を感じていますか。あてはまるものを1つ選び番号に○を付けてください。

1. 既に取引先などから求められているため、排出量の算定・管理を行っている
2. まだそうした求めはないが、将来に備え準備をしておきたい
3. 既に取引先などから求められているが、算定や把握に至っていない
4. 現時点では求められていないため特に必要性を感じていない

Q.12 市では今後、温室効果ガス排出量の「見える化」を進め、市全体で削減を行っていく施策を計画しています。次年度は**温室効果ガスの排出量を算出・把握ができ、排出量報告用の資料が作成可能なシステム**を提供している事業者との協力体制も計画していますが、貴事業所ではそのようなシステムについて**導入の意向はありますか。**あてはまるものを選び番号に○を付けて、該当する項目に記入してください。

1. 導入したい

- 1-1. まずは自事業所で導入してみたい
- 1-2. 関連会社を含めた導入で、事業全体に関する排出量把握に繋がりたい

2. 導入を検討したい【複数回答可】

- 2-1. 事務負担が減るなら前向きに検討したい
- 2-2. 具体のサービス内容、メリットなどの詳しい情報が欲しい
- 2-3. 今後の社会情勢などから判断した上で検討したい

3. 「1」「2」を選択した場合 ⇒ 導入にあたって課題と思われることをご記入ください

--

4. 「1」「2」を選択した場合 ⇒ 市、事業者から個別のご案内を行っても良いでしょうか

- 4-1. 案内を希望する
- 4-2. 案内を希望しない

5. 導入の意向はない【複数回答可】

- 3-1. 導入やその後の管理に付随する事務負担を避けたい
- 3-2. 導入コストを負担する余力がない

3-3. その他

--

6. 既に同等の役割を果たせるシステムを導入済である

システム提供元	
システム名	

アンケートは以上で終了です、ご協力ありがとうございました。

〇〇〇 当アンケートのお問合せ先 〇〇〇

恵庭市 生活環境部 生活環境課 ゼロカーボン担当 安藤（あんどう）

Tel: 0 1 2 3 - 3 3 - 3 1 3 1（内線 1 1 4 2）

Fax: 0 1 2 3 - 3 3 - 3 1 3 7

（送信する1枚目に「生活環境課 安藤宛」をご記入ください）

e-mail: seikatsukankyoku@city.eniwa.hokkaido.jp

（件名に「地球温暖化対策・省エネルギーに係るアンケート調査について」とご記入ください）